

早期発達支援研究 第4巻

《寄稿論文》

1. 感覚特性の理解と支援の重要性
- アセスメントと合理的配慮に関する 情報共有 の課題 - 星山麻木

《原著論文》

1. 絵本を通じた親教育の試み
- 子どもの存在「Being」を重視する視点の獲得を目指して - 藤後悦子
2. 小学生対象の地域スポーツにおける「気になる子」の実態
- 地域スポーツに子どもが参加している母親に対する調査より - 大橋恵
3. ADHD 児のコミュニケーション能力の向上を目指したピアノ指導
- 複数言語環境で育つ ADHD 児へのピアノ指導の実践を通して - 重松香奈

《事例報告》

1. 子育ても遊びも自然がいい
- 冒険遊び場の子育て・子育て・親育ち - 若色直美
2. 音楽による超早期発達支援と家族間コミュニティ作り
- 子育ての不安を共有できる仲間との繋がりを大切にする場所 - 永宮千里
3. 見せる保育
- 視覚の構造化を取り入れた保育の要点 - 平井友葉

《夏のシンポジウム》 テーマ：ありのままの自分を見つめて

1. 会長講演 星山麻木（こども家族早期発達支援学会 会長／明星大学教育学部 教授）
2. 教育講演 井本陽久（花まる学習会いもいも 主宰／栄光学園数学科 講師）
中川信子（子どもの発達支援を考える ST の会 代表）
汐見稔幸（東京大学 名誉教授）
七木田敦（広島大学大学院教育学研究科 教授）
田中 哲（子どもと家族のメンタルクリニックやまねこ 院長）

シンポジウム

《活動実績》

《編集規定・投稿規定》

《編集後記》